

オン・ザ・ロード (1982)

メディア 映画

ジャンル

製作国 日本

色彩 Color

時間 107分

初公開日 1982/04/17

公開情報 松竹

【解説】

和泉聖治が脚本と監督を務めたラブ・ストーリー。共同脚本は那須真知子と藤中秀紀。和泉にとって本作が初めての一般映画となった。渡辺裕之のデビュー作品でもある。

東代々木署勤務の富島は、酔っぱらい運転の乗用車を白バイで追跡していたとき、誤って原付バイクを引っかけてしまう。上司の高森は、警察の非を認めることになるので、見舞いも謝罪も禁じた。数ヶ月後、富島は原付バイクを運転していた比嘉礼子を見かける。彼女はあの事故で歩行障害となり、ファッションモデルの仕事を辞めたのだという。富島は謝意を伝えるべくアパートを訪れるが、彼女は姉の運転する赤いスポーツカーで故郷の沖縄に向けて出発した後だった。富島は白バイで二人の追跡を始めるが、その先には警察とマスコミが待ち構えていた。

【クレジット】

監督	和泉聖治
企画	石橋晋也 渡辺稔 吉田格
プロデューサー	中川好久
脚本	那須真知子 和泉聖治 藤中秀紀
撮影	赤川修也
美術	徳田博
編集	鈴木暁
音楽	長戸大幸
助監督	中原俊弘
出演	渡辺裕之 藤島くみ 室田日出男 秋川リサ 岡田真澄 山田辰夫